

「NPO 法人スポーツクラブたはら」(静岡県)の『ブレない理念と作り上げるプロセス』

クラブの設立経緯 ～少年団から単一種目クラブ、そして総合型へ

1975年に田原小学校学区の子供たちを対象に「田原スポーツ少年団」として発足、その後「田原フットボールクラブ」へと拡大しました。クラブを牽引してきたメンバーは次第に高齢化し、サッカーだけでなく地域の人をもっとスポーツを楽しめる場をつくろうとの機運が生まれました。

そんな折、磐田市の働きかけがあり、総合型地域スポーツクラブ(以下、総合型クラブ)を目指すことになりました。

2005年に設立準備委員会を立ち上げ2007年に総合型クラブを設立しました。さらに事業の拡大を期して2008年10月にNPO法人となりました。現在はサッカーを中心とし、グランドゴルフ部があり、磐田市からの委託事業としてトレーニングハウス運営を行うなど、小規模ながら着実に活動を進めています。

地域資源に注目しイメージを広げ、言葉やイラストに表すことから始める

クラブの理念というのは言葉にすると簡潔なものですが、最初からしっかりとしたものがあったのではなく、メンバーの想い、気持ちを言葉として表わすことから始まりました。

スポーツ少年団から、フットボールクラブへと変身を遂げ、さらに総合型クラブへと活動を拡大するときに、誰もが共有できる地域資源としてグランドに注目し、『地区グランドを田原地区のスポーツの拠点にしよう』をスローガンとして掲げました。

当時は雑草しか生えていないグランドでしたが、ナイター照明のついた天然芝のサッカー場に、クラブハウスもあるイメージに表現しました。

一目でクラブの良さがわかるこのイメージを、「皆の想い」としてイラスト入りで表現した(パワーポイント①)ことが、ブレない理念を作る過程に役立ち、今もブレない理念を支えています。



何ができるか、どのようにしたいかを熟考し、発表する資料は総意でつくる

そして、総合型クラブとして、このグラウンドを通して地域に住む人々のために実際に何ができるか考えました。

理念というレベルではないものの、「地域の人がいつでも集まれる・手入れの行き届いた場を・継続して提供していく」という言葉を行動指針とし簡潔に表現しました（**パワーポイント②**）。

クラブを牽引しているメンバーは7人です。固定されていることが強みでもあり、新しい人が入りにくい弱みでもあります。各地の集まりで発表する機会があると、その都度トレーニングハウスへ集まり、7人の総意で企画部の私がパワーポイントにまとめ発表してきました。

参考にした資料は特になく、難しいことを言ったりしていたわけでもなく、クラブをどのようにしたいのか話すうちに自然に出来上がってきました。

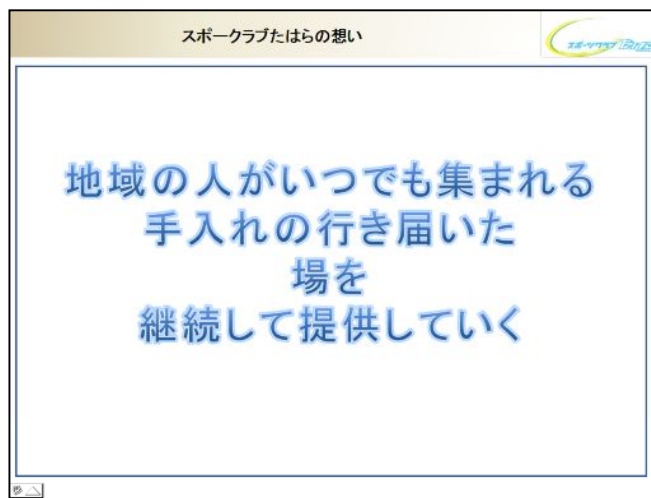
計画・評価ができる行動指針をつくり、役割分担する

総合型クラブとして活動を続けていく段階で、理念、行動指針がないと自分たちの活動がブレしてしまうことに気づき、新たに目標を作りました。

総合型クラブとして活動をする上で、「多種多様なスポーツ事業」「スポーツ指導」「自主的・主体的な運営」「継続的に利用可能な活動拠点・施設」の4つのキーワードをあげました。

現在もこのキーワード毎に一年間の反省を行い、次年度の活動計画を策定しています。

また、この行動指針に基づいて役割分担を決めているので、各自の行動が明確になるという利点がありました。そして、この段階でようやく、理念ということ意識するようになりました。



理念は目標、行動指針はどうしたら実現できるか、この両方が必要

表現としては理念と行動指針に分かれています（**パワーポイント③**）。今までの活動は、みんなの思い（理念）があり、それを実行する（行動指針）ことの繰り返して進化してきたと考えます。

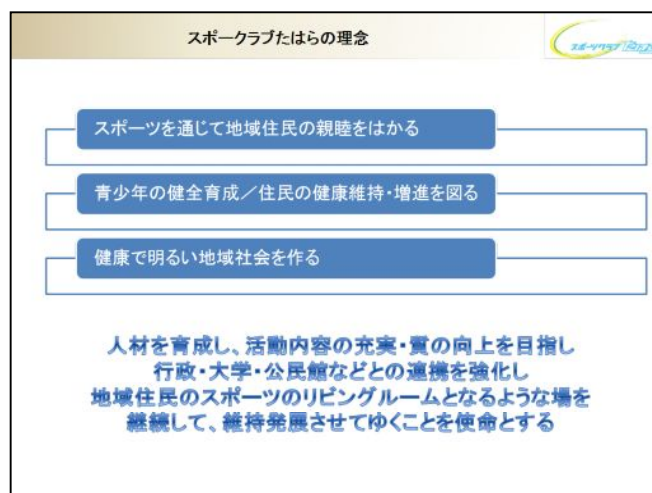
この理念は、NPO 法人の定款の中にも掲げてあります。

『たはらの理念』

スポーツを通じて地域住民の親睦をはかる
青少年の健全育成／住民の健康維持・増進を図る
健康で明るい地域社会を作る

『指針』

人材を育成し、活動内容の充実・質の向上を目指し
行政・大学・公民館などとの連携を強化し
地域住民のスポーツのリビングルームとなるような場を
継続して、維持発展させてゆくことを使命とする



ここでのポイントは、理念は目標であり、行動指針はどうしたら実践できるかを考えることです。この2つを切り分けることで、イメージと行動が明確になり、ブレない理念をつくります。

理念と行動指針に基づく実行と振り返りを繰り返していくことが、クラブの継続・発展につながっていくのだと思います。

（高田一良 NPO 法人スポーツクラブたはら企画部）

【NPO 法人スポーツクラブたはら概要と連絡先】

- ・人口 約4千人（静岡県磐田市田原地区）
- ・会員数 約600名
- ・予算規模 約450万円
- ・連絡先 TEL・FAX: 0583-33-9140 Email: sc-tahara@pdx.ne.jp

関連リンク：NPO 法人スポーツクラブたはら HP

<http://www4.plala.or.jp/SCTAHARA/indexhtml/index1.html>